

## 世界文化遺産部会における審議状況と今後の主な課題

### 1. これまでの審議状況

#### ○ 世界文化遺産部会の調査審議について

世界遺産条約に基づく「世界遺産一覧表」に推薦する候補として、推薦書素案の提出があった「百舌鳥・古市古墳群」、「北海道・北東北の縄文遺跡群」及び「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の推薦内容について調査審議を行った。

今年度の選定にあたっては、推薦後のイコモス及び世界遺産委員会による審査・評価次第では、その指摘に応じて推薦内容を抜本的に見直すことも視野に入れ選定を行った。

その上で、推薦内容の検討状況が現時点で相対的に最も進んでおり、また推薦後の審査・評価を推薦内容の見直しに反映させる余地が大きいと考えられる「百舌鳥・古市古墳群」を選定した。

また、「北海道・北東北の縄文遺跡群」、「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」については、検討を深める必要がある事項を整理し、推薦準備を進めている関係地方公共団体に伝達を行った。

選定された「百舌鳥・古市古墳群」については、推薦書案を審議し、日本政府から推薦されることについて文化審議会として了承した。

### 2. 今後の課題

○ 引き続き、世界遺産条約の実施に関する事項について調査審議を行う予定。